

予防接種

毎年11月に入って冬将軍の足音が聞こえてくると、インフルエンザ予防接種の時期です。今季のアウルコートでは、11月14日(月)・15日(火)の訪問診療の際に、訪問診療医を主治医とされている入居者様と職員全員が予防接種を受けました。かかりつけの病院に主治医を持つ方も、11月中には予防接種を終えました。

予防接種後は、もしインフルエンザになっても軽症で済むといわれていますが、1番良いのは感染しないこと。室内の湿度を適切に保ち、外出後の手洗いやうがいを励行して、入居者様も職員もインフルエンザにかからないように気を配っています。



▲あなたのいやし課イチ推しメンバーは、右のりりこ? 左のここな?

スタッフ リレーエッセー

人生計画

ここ最近、介護施設の増加で現場では介護福祉士が不足し、なかなかニーズに対応できない現状のようです。そこで私は大きな野望を持つようになりました。ケアマネジャーの資格を取得し、訪問介護事業を立ち上げるとい夢です。



介護職員 菊地美那

これまでは介護の楽しさも辛さも仕事と割り切って働いてきましたが、アウルコートで入居者様を尊重した暮らしとアットホームなサービス提供に触れ、自分もこんな訪問介護を将来展開できたらいいなと考えるようになりました。

そのためには、まずアウルコートで1番の介護福祉士となり、資格取得を目指します。最大の難関となる資金については、宝くじの1等を当てる予定です。皆様、夢実現の応援をよろしくお願いいたします。



●介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)

アウルコート真駒内

〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3

TEL.011-588-1122 FAX.011-588-1133

入居相談受付中 ☎0120-916-768

- 地下鉄南北線「真駒内」駅下車
- じょうてつバス「真駒内駅前」停で真駒内線に乗り(約5分)「南町4丁目」停下車(徒歩約4分)

アウルコート真駒内

検索

<http://www.owlcourt.jp>



ふくろうの家 だより

その39
2017年1月

●発行/株式会社私の青い空

●編集/アウルコート真駒内広報室 〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3 ☎011-588-1122



新しい年を迎えて

代表取締役 武田 治信

アウルコート真駒内は今年で開設から10年、4月で10周年を迎えます。10年ひと昔とはいいますが、気がつけば10年はまたたく間に過ぎたような気がします。

ひるがえって10年前、20年前の日本を思い起こせば、2007年は小泉氏の郵政民営化でゆれ、1997年は“ジョホールバルの歓喜”といわれる大逆転劇でサッカーワールドカップ初出場を果たし、渡辺淳一氏の『失楽園』も話題になりました。さらに10年前の1987年は、ビールで「辛口生」のキャッチコピーで名をはせた“アサヒスーパードライ”が発売になった年です。10年20年のひと昔ふた昔も、つい先日のことのようです。

去年は地震や台風などの自然災害が発生し大変な一年でもありましたが、秋には北海道日本ハムファイターズが優勝し、歓喜湧く年末にもなり

ました。2017年はどのような年になるのでしょうか。1月にはアメリカで新大統領の就任式があり、トランプ氏が就任。暴言、女性問題などが報じられたり、日本に対しても安保、貿易の関係でかなり厳しいことを言っていますが、どうなるのでしょうか。選挙終了直後には反トランプの大々的なデモも行われていましたが、無事乗り切っているのでしょうか。どのような政策をとっていくのか興味が尽きないところです。

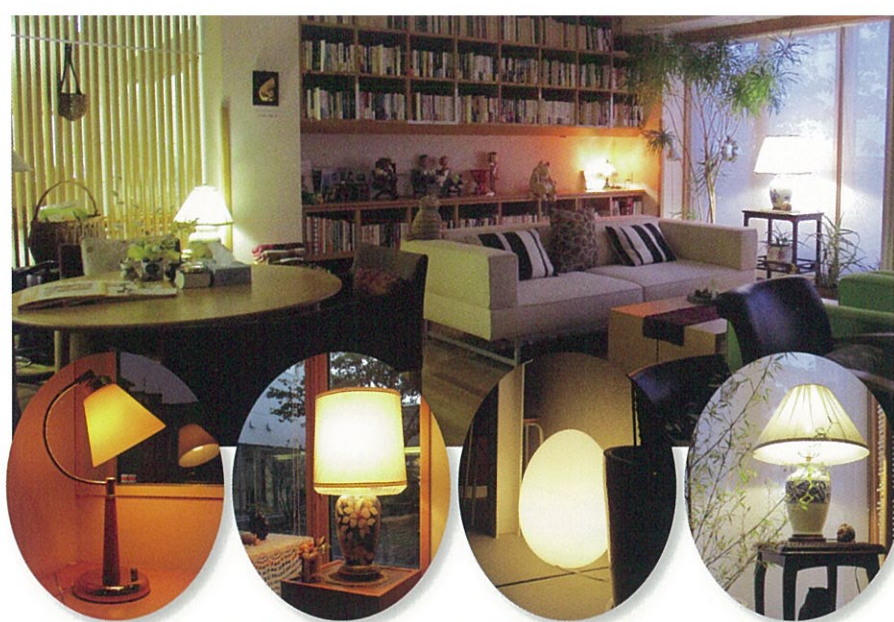
さて、年が明けてまだ日が浅いですが、アウルコートでは今年も希望に満ち、旅するように楽しく暮らしていただくお手伝いができればと思っています。皆様にとって、健やかで、さわやかな一年となるよう願っております。どうぞ本年もよろしくお願い申し上げます。

10月に今季初の積雪を記録し、例年より冬の到来が早かった札幌。いつもより長くなりそうな冬を楽しく過ごすために、アウルではさまざまな工夫を暮らしに取り入れています。

暖色のあかり

一昨年秋から、ヨーロッパスタイルのテーブルランプをはじめとする間接照明が少しずつ増えていたことに、皆さんはお気づきでしたでしょうか。冬場は施設長が毎日夕方に各所のランプを点灯して回っています。ほんのり灯る暖色系のあかりは、冬の夜長をロマンチックに飾る光のインテリア。光量の減少による冬型うつ予防も期待されています。

11月14日(月)には、冬恒例のイルミネーションを点灯。いくつもの星が輝くオーナメントは、濃紺の凍てつく夜空によく映えます。夕食中はレストランのカーテンを下ろさず、美しい眺めを楽しみながら食事を摂っていただいています。



随所に置かれたテーブルランプが、館内を暖かく演出



遠目に見るとカラフル、近くで見ると星がいっぱいのイルミネーション

温まるメニュー

体を温めるあつあつメニューがおいしくいただけるのも冬の魅力のひとつです。11月15日(火)の夕食はセレクトメニューで、グラタンとビーフシチューからお好きなものを選択。完食の方が続出で、どちらの献立も大好評でした。

翌週21日(月)には今季初めての暖炉の火入れ。アルミホ

イルに包んだ紅あずまも入れて、おやつ焼きいもをつくりました。暖炉で赤々と燃える火を囲み、談笑しながらおいもをほお張れば、体も気持ちもぽかぽかしてきます。

薪の焼ける匂いが館内に漂うのは、アウルの冬の風物詩。今季も何度か暖炉に火を入れて、冬ならではの愉しさを満喫する予定です。



◀あつあつのセレクトメニューは冬ならでは



▲暖炉でおいもが焼けました

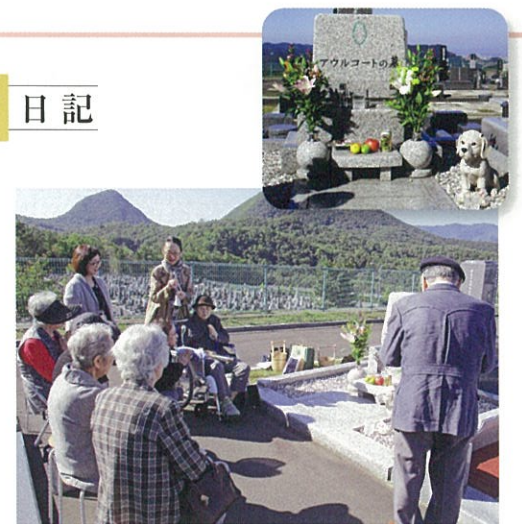
北国の長い冬ならではの魅力がいっぱい お楽しみいろいろ、アウルの冬

アウルの四季彩々日記

仲間が眠るアウルのお墓へお彼岸のお参りに

9月21日(水)のお彼岸ドライブで、藤野聖山園にあるアウル所有の共同墓にお参りました。ここには一昨年9月に亡くなった入居者様が埋葬されています。訪れた皆さんは生前の故人を偲びつつ、お花やお菓子をお供えしました。

犬の石像の下には初代・いやし課のらんこも眠っています。アウルの屋根の



下で結ばれた縁は、そこに住まう方々の手で連綿と紡がれ、ご長寿に心の安寧をもたらしています。



●9/29(木)・10/19(水)

サンマの炭焼き、秋の味

調理師さんが厨房から中庭に舞台を変え、旬の味覚・サンマの炭焼きに大活躍。あまりのおいしさに「もう一度」の声が強く、10月の献立に再登場となりました。

●10/8(土)

大運動会でハッスル!

第7回目となった恒例大運動会。初お目見えの「お手玉的投げ」が加わり、座ったまま参加できる競技がさらに充実。入居者様・職員一体で熱戦を繰り広げました。



●11/17(木)

編み物のレッスン開始

入居者様のご希望で、ボランティアの講師を招いて編み物講座をスタート。経験豊かな参加者に合わせ、初回ながら上級者向けの高度な技術指導が行われました。



●10/14(金) 15(土) 17(月)

紅葉の見ごろに札幌湖へ

3グループに分かれて紅葉狩りに行きました。どの日も晴天に恵まれ、葉の色づきも最高潮。紅葉の美しさを満喫したあとは、カフェでおなかも満たしました。

